

①	ふりがな 氏名	こばやし きょうこ 小林 喬子
④	所属先 所属先名称	一般財団法人 自然環境研究センター
	役職名	主任研究員
⑥	専門分野 ※該当に✓を記入	☐ 捕獲手法 ☐ 侵入防止技術 ☐ 周辺環境整備 ☐ 地域合意形成 ☒ データに基づく計画立案 ☒ 野生動物管理（生息調査含む） ☐ ICT機器の活用（捕獲通知等） ☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（ ）
⑦	対象鳥獣 ※該当に✓を記入	☒ シカ ☒ イノシシ ☐ サル ☒ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン ☐ アライグマ ☐ アナグマ ☐ カラス ☐ カモ ☐ ヒヨドリ ☐ スズメ ☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（ ）
⑧	対応可能地域 ※該当に✓を記入	☒ 全国 ☐ 北海道 ☐ 東北 ☐ 関東 ☐ 北陸 ☐ 東海 ☐ 近畿 ☐ 中国 ☐ 四国 ☐ 九州 ☐ 沖縄 ☐ その他※特定の都道府県、地域（ ）
⑨	免許、資格及び登録状況 ※該当に✓を記入	☒ 狩猟免許 （ 銃：取得年 H29年 、 わな：H29年 ） ☐ 鳥獣プロデータバンク { ☐ 鳥獣保護管理プランナー ☐ 鳥獣保護管理捕獲コーディネーター ☐ 鳥獣保護管理調査コーディネーター ☐ 鳥獣管理士（ ）級 ☐ ジビエ利用コーディネーター ☐ その他（ ）

⑫活動実績	
活動期間	①2022年10月 ヒグマコーディネーター研修会（北海道） 講師（講義：ゾーニング管理の必要性） ②2022年11月 特定鳥獣オンライン研修会 講師（講義：特定鳥獣保護・管理計画作成のためのガイドライン（クマ類編）） ③2023年9月 ツキノワグマ四国地域個体群の保全に係る広域協議会勉強会 講師（講義：四国のツキノワグマの現状） ④2023年10月 令和5年度鳥獣保護管理に係る人材育成研修【応用編】 講師（講義：イノシシガイドラインの概要・ポイント） ⑤2024年 令和6年度鳥獣保護管理に係る人材育成研修【理論編】 講師（講義：クマ類の出没防止・出没対応に向けて） ⑥2024年10月～11月 ツキノワグマ出没対応訓練（群馬県） 運営・進行
地域	①北海道札幌市で開催 ②③⑤オンライン開催 ④東京都・オンライン併用 ⑥群馬県（前橋市・川場村）
対策の種類 ※該当に✓を記入	☐ 捕獲手法 ☒ 侵入防止技術 ☐ 周辺環境整備 ☐ 地域合意形成 ☒ データに基づく計画立案 ☒ 野生動物管理（生息調査含む） ☐ ICT機器の活用（捕獲通知等） ☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（ ）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☐ シカ ☒ イノシシ ☐ サル ☒ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン ☐ アライグマ ☐ アナグマ ☐ カラス ☐ カモ ☐ ヒヨドリ ☐ スズメ ☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（ ）
活動の内容	① 北海道総合振興局担当者向けに人とヒグマのすみ分け（ゾーニング管理）の必要性についての講義を実施 ②④⑤ 環境省の自治体担当者向け研修会において、特定計画作成のためのガイドラインや出没対応マニュアルをもとにした講義を実施 ③ ツキノワグマ四国地域個体群の保全に係る広域協議会構成員・オブザーバーを対象に、四国のツキノワグマの現状について講義を実施 ⑥ ツキノワグマの出没を想定した机上訓練及び実地訓練を自治体・警察・鳥獣被害対策実施隊向けに実施